

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

| 提案書   |                      |
|---|----------------------|
| 技術分野  | ②・③                  |
| 提案件名  | 交流電界印加装置による放射性物質の減容化 |
| 提案者   | 株式会社エフ・オー・ラボ         |
| <p>1. 技術提案の概要</p> <p>水に直接交流電界を印加する「交流電界印加装置」及び本装置により生成される極めて反応性の高い水（「交流電界水」）を用いて、汚染水中の放射性核種のレベル低減並びに作業空間中の放射線量を低減する。本提案技術の導入により、福島第一原発建屋内に存在する高濃度放射性物質を始めとした汚染物質に係る諸問題の解決を図る。</p> <p>1) 特徴</p> <p>①放射性物質の減容化が可能</p> <p>②低い環境負荷</p> <p>③用途に応じた仕様変更が可能</p> <p>2) 仕様</p> <p>使用電源；三相交流200V（50Hz／60Hz）</p> <p>使用原水；水道水（制御の変更により井戸水・海水も可）</p> <p>3) 性能</p> <p>施工後24時間以内に放射性核種（セシウム134・セシウム137）のレベルを10～50%低減</p> |                      |
| <p>2. 備考</p> <p>1) 開発・実用化の状況</p> <p>2011年秋より、福島県内にて農地・家屋を対象とした除染活動が試験的に行われている。</p> <p>2) 開発・実用化に向けた課題・留意点</p> <p>①放射性物質減容化のメカニズムが未解明</p> <p>②トリチウム・ストロンチウム等への効果が未知数</p> <p>3) その他（特許等を保有している場合の参照情報等）</p> <p>出願済特許；1件</p> <p>出願準備中特許；1件</p>   |                      |